

中和地区3市1町障害者自立支援協議会  
令和5年度 第2回こども部会 議事録

開催日時 令和5年8月16日(水) 10:00~

開催場所 葛城市福祉総合ステーション2階会議室

【配布資料】

次第、資料1 養護学校について、資料2 各市町の地域資源等

【出席者】 ※こども部会名簿順

香芝市社協1名、葛城市社協1名、ふわら1名、もちつもたれつ1名、しえ〜く1名、どんぐり1名、  
葛城育成会1名、葛城市こども・若者サポートセンター2名、大淀養護学校1名、西和養護学校1名、  
大和高田市2名、香芝市1名、葛城市2名 計：16名

1. 養護学校について

【西和養護学校】

- ◇西和養護学校について 学校紹介動画視聴
- ◇教育支援部の役割（地域のセンター的役割）について

【大淀養護学校】

- ◇小学部・中学部の教育目標や取組について

【明日香養護学校】

- ◇小学部の学習内容や取組について

2. 事例検討・事例共有

2グループに分かれて事例検討・事例共有を行った。

◇1才9カ月の医療的ケア児について

父は仕事で不在のため、母が日中ひとりで育児をしており疲弊している。動き回るためレスパイトの受け入れ先がみつからない。安心して預けられるところを探している。

⇒医療的ケア児で週5日児童発達支援を利用しているケースがある。民間預かりや、居宅型児童発達支援を活用してはどうか。

◇夏休みの乗り切り方について

放課後等デイサービスの日数が不足、不足を補うために行動援護を希望する保護者が多い。放課後等デイサービスの開所時間を待っていると仕事に間に合わないなど夏休み中の保護者の悩みは多い。一日何時間も行動援護の決定を受けている児童がいるが、モニタリング時に実際の利用状況の確認が必要だと感じている。

◇進学先について

地域の学校に行くか特別支援学校に行くか、進路に悩む保護者が多い。選択肢が増えてきたからこそ迷う保護者が増えている印象を受けている。

◆児童の短期入所について

児童の短期入所の受け入れ先が少なくて困っている。一人で寝れず、添い寝等が必要な児童もいるため、受け入れるための人員確保に苦慮していると聞く。

3. その他

書籍の紹介

◆ 第3回こども部会

令和5年10月18日(水) 10:00～ 葛城市福祉総合ステーション2階会議室